

佐中だより



『人間を大事に ～自他ともに大切にすることができる～』 2021. 6. 21 (月) No. 9 文責：宮川

3年生修学旅行に行ってきました

6月15日(火) 5:30に集合し、6:00前には学校を出発することができました。3年生は昨年度から新型コロナウイルス感染拡大のため、延期を余儀なくされ、この時期まで延びていました。まだまだコロナ渦が落ち着いたわけではなく、予防に十分気をつけながらの修学旅行となりました。



初日は鹿児島までの移動ということもあり、長時間バスに乗るといってハードな行程でしたが、子どもたちは元気に旅を楽しみました。2日目は知覧特攻平和会館を見学しました。そこでの語り部さんの講話に、子ども達も引き込まれていました。

そして、3日目は楽しみにしていた「アフリカンサファリ」と「城島高原パーク」です。天気も素晴らしく、移動距離も少ないので、存分に旅程を楽しむことができました。特に「城島高原パーク」ではいろいろな乗り物や、お土産物など子どもたちの一番の笑顔をとくさん見ることができました。

最終日である4日目、「うみたまご」の見学を終え、別府市で昼食をとりました。そして、佐賀開港から九州に別れを告げ、三崎港からはバスに乗り、予定通り学校に19:30到着となり、大満足の修学旅行となりました。

出発のお見送りから、到着のお迎えまで保護者の方には本当にお世話になりました。今後、2週間は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、給食を教室でとるようにしています。ご家庭でも気になることがあれば、学校に連絡をください。

1年生ワクワクデーで仲間づくり

6月16日(木) 生徒たちの願いも届かず、雨が降りしきる中、1年生15名は仲間づくりを目的に、青少年の家に出発しました。

青少年の家では入所式の後、スポーツレクを体育館で行いました。子どもたちはみんなで楽しみながら、レクを進めることができました。午前中後半は、グループごとでアルミ缶を使ったカレー炊飯でした。特に新担当のメンバーは、苦心しながら火おこしをしていました。午後からの活動も、みんなが楽しみながら実施することができ、大満足の1日でした。



1点突破の取組について

1学期も2ヶ月間が過ぎ、夏休みまで残り約1ヶ月となりました。新型コロナウイルス感染拡大により、様々な行事などでは、いまだに制限がかかったままの生活が続いております。



佐賀中学校でもこのコロナ渦で何ができるか考え、できることを少しずつ取り組んでいきたいと考えています。その中で1学期の残りの期間で、一点突破の取組として「授業中や家庭学習における忘れ物をなくそう。」に取り組んでいくことにしました。



取組については中間検証を行いながら、忘れ物をなくしていこうと思います。ご家庭でも授業での準備物や、家庭学習など声かけをよろしくお願いいたします。

学校では、「教科委員が終学活で授業の準備物を呼びかける」「忘れ物を各教科で確認し、授業の記録において全教員で情報共有する」「1週間の取組で忘れ物が多い生徒の家庭には連絡し、協力をお願いする」等に取り組んでいこうと思います。



中野先生が朝礼の時話してくれたように、みんなでしっかり意識すれば、「やればできるは魔法の言葉」となるよう、全員で一点突破に向けてがんばっていきましょう。

部活動結果報告(幡多地区中学校体育大会) 6/12・13

■サッカー

佐賀・片島・県中村0-2中村西中

(試合の中で随所に攻めた部分が見られましたが、得点機で決められることができず、惜しい敗戦でした。)

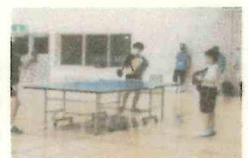


■卓球

○男子団体(リーグ戦)

【結果：6位：1勝5敗】

(個人戦において、山崎 碧斗くんが最後の決定戦まで進出しましたが、残念ながら県総体出場とはなりません。どの部も最後まで全力を尽くして頑張りました！)



◆月曜日の朝礼で卓球部、サッカー部のキャプテンから試合の結果報告をいただきました。今年度、佐賀中は県総体には出場できませんでしたが、この結果をぜひ今後に生かしてください。

